

歯学部を支える事務職員

歯学部総務係長 小林 江里

私は、平成28年4月1日付けにて歯学部総務係長として異動して参りました。歯学部への異動が決まった際には、周りから「歯学部なの？羨ましいな」の声しか聞こえてこず、逆に、『本当は、歯学部は大変なところで、私を安心させるためにそう言っているのでは』と疑心暗鬼になっていました。ところが、やはり評判通り、歯学部の先生方は教育・研究に熱心でかつ事務職員に非常に協力的であり、学生さんも「おはようございます。」「お疲れ様です。」と積極的に声を掛けてくれるなど素直だということから、とても仕事をやりや

すい環境だとすぐに実感しました。

歯学部事務室の紹介ですが、室長を筆頭に総務係と学務係の合計13名からなっています。総務係は、主に先生方の予算及び人事にかかる仕事を行い、学務係は、主にカリキュラム編成及び学生の修学支援等を行っています。私達事務職員は、教員がスムーズに教育及び研究を実施できるよう、並びに、学生が安心・安全に学修に取り組めるよう、日々心がけて仕事を行っています。



新人職員として

歯学部総務係 山下 啓 太

新潟大学の職員として採用後、歯学部総務係に配属になり早2年が経ちました。

現在は旅費計算や契約業務等、会計に関わる業務を行っています。

昨今の国立大学を取り巻く状況は厳しいものがあり、財務的にシビアにならざるを得ない中で、先生方にはいろいろとご面倒なお願いをしておりますが、嫌な顔をせず協力して下さる先生方には感謝の念に堪えません。

また会計業務のみならず、外国にてシンポジウムの補助業務をさせていただくなど、貴重な体験

もさせていただいております。今年の6月に前田学部長に帯同しタイへ行った際には、チェンマイ大学とのMOU更新の立会いや、先方との会食を通じて、新潟大学歯学部が東アジアにおいて重要な位置付けにあることを改めて認識することができました。

最後になりましたが、前述にもあるとおり財務的にシビアな中で、事務手続きは日々煩雑になっております。不明点がありましたら、ぜひぜひご相談いただきたいと思いますので、気軽に声を掛けください。



若手職員の飲み会にて、筆者左